

ITC-LMSの活用

情報基盤センター 柴山悦哉



オンライン授業でのICT利用

- ◆ 遠隔でのコミュニケーションと情報共有には ICT が必須
- ◆ たとえば、
 - ◆ 教員と学生の間の連絡
 - ◆ 教材配布と授業配信
 - ◆ レポートやアンケートの回収
 - ◆ ディスカッション
 - ◆ コンテンツの共同作成



ITC-LMS の概要と注意事項

ITC-LMS で何ができるか？(1/2)

- ◆ 一般的なコミュニケーションの支援
 - ◆ お知らせ (教員→学生)
 - ◆ メッセージ (学生→教員)
 - ◆ オンライン掲示板 (学生↔教員, 学生↔学生)
- ◆ 授業に特有の情報の受け渡し
 - ◆ 教材配布
 - ◆ レポート回収とそれに対する採点結果等の配布
 - ◆ 小テスト
 - ◆ 出席確認
- ◆ その他
 - ◆ アンケート

ITC-LMS で何ができるか？(2/2)

- ◆ アクセスの制限

- ◆ UTokyo Account 保有者のみ利用可能
 - ◆ i.e. 本学構成員以外はログインできない
- ◆ UTokyo Account 保有者でも、参加登録したコース以外のコンテンツには、ほとんどアクセスできない
 - ◆ 各コースの「概要」と「オンライン授業情報」は例外

- ◆ 学生の閲覧・投稿履歴の確認

ITC-LMS の学生参加登録 (1/2)

- ◆ デフォルトでは、履修登録期間中は仮登録・自己登録を許可、その後は不許可
 - ◆ 2020年度は、履修登録期間終了後に「使えなくなった」という問い合わせが多かった

学生の登録方法	参加開始時期	参加の可否
UTASで履修登録	登録の翌日	必ず参加可
ITC-LMSで教員が登録	即日	仮登録を許可すると参加可 不許可に変更で参加取り消し
ITC-LMSで自己登録	即日	仮登録と自己登録を許可すると参加可 不許可に変更で参加取り消し

ITC-LMS の学生参加登録 (2/2)

- ◆ 少なくとも履修期間中は、仮登録・自己登録を許可するのがお勧め
 - ◆ (注) 単位が要らない学生は多いです

仮登録を認める

履修者範囲設定 履修登録者+仮登録者 履修登録者のみ

自己登録 許可する

履修確定以降 「履修者範囲設定」を自動的に「履修者登録者のみ」に変更する

コンテンツ再利用 作成したコンテンツを他のコースでの利用を許可する

メッセージ利用 学生からのメッセージを確認する

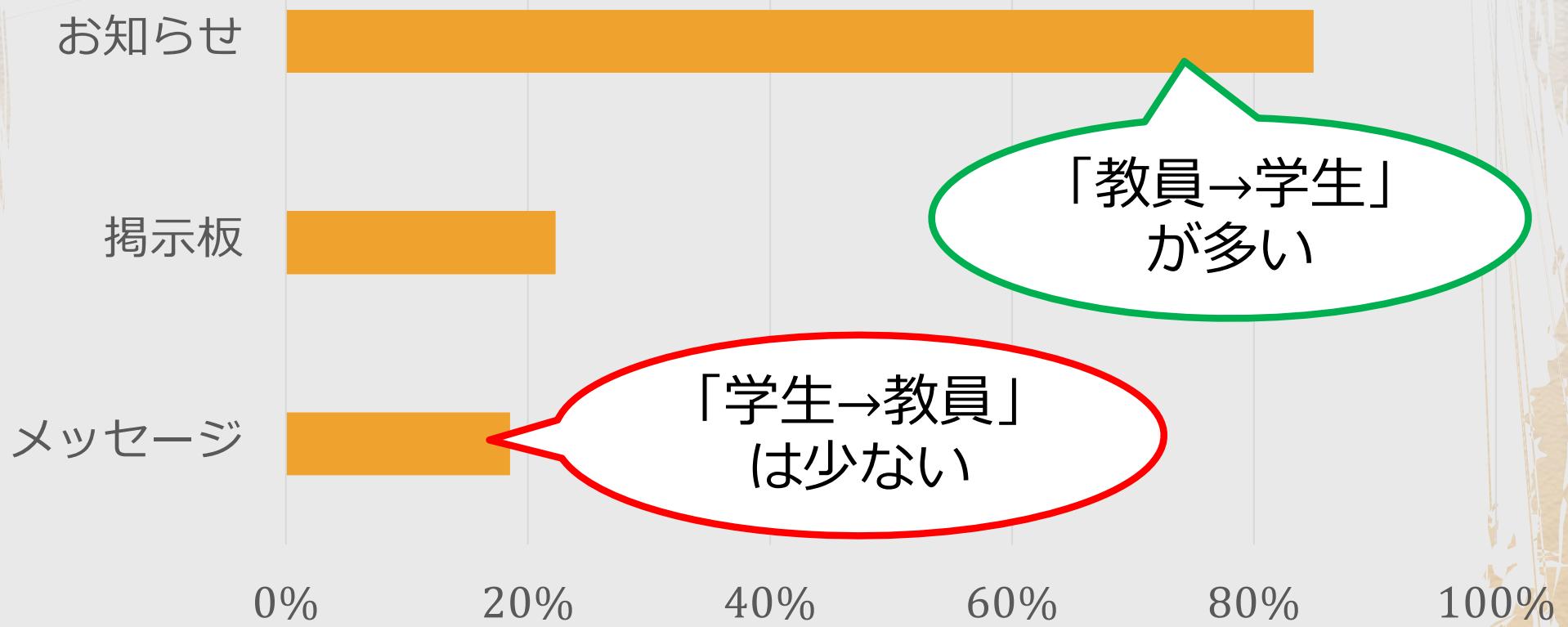
自己登録を認める

履修登録期間後は、
仮登録を認めない

2021/3/17 2021年度のオンライン授業に向けて 7

学生とのコミュニケーション(1/6)

- ◆ 2020年度に ITC-LMS のコミュニケーション機能を使ったコースの比率



学生とのコミュニケーション(2/6)

- ◆ 学生の典型的な悩み
 - ◆ 教員に連絡を取る方法が見つからない
 - ◆ 実名では発言しづらく感じる

学生とのコミュニケーション(3/6)

- ◆ ITC-LMS のお勧め設定
 - ◆ メッセージを有効化
 - ◆ 学生が教員のメールアドレス等を知らなくても「学生 → 教員」の連絡が可能になる
 - ◆ 教員は、送信者を把握できる
 - ◆ (注) 教員が学生のメッセージを見ない可能性を減らすため、初期設定では無効化してある
 - ◆ 学生連絡用に掲示板を開設
 - ◆ 担当教員が（原則として）見るか見ないかを宣言しておいた方が良い
 - ◆ 匿名アンケートの設定
 - ◆ シャイな学生から率直な意見を聞きたい時に有効

学生とのコミュニケーション(4/6)

履修者範囲設定	<input checked="" type="radio"/> 履修登録者+仮登録者 <input type="radio"/> 履修登録者のみ
自己登録	<input checked="" type="checkbox"/> 許可する
履修確定以降	<input checked="" type="checkbox"/> 「履修者範囲設定」を自動的に「履修者登録者のみ」に変更する
コンテンツ再利用	<input type="checkbox"/> 作成したコンテンツを他のコースでの利用を許可する
メッセージ利用	<input checked="" type="checkbox"/> 学生からのメッセージを受け付ける

ここをチェック

学生とのコミュニケーション(5/6)

◆ 学生への連絡手段

◆ ITC-LMS のお知らせ

- ◆ コース全体, 選択したグループ, 選択した履修者などに送付可能

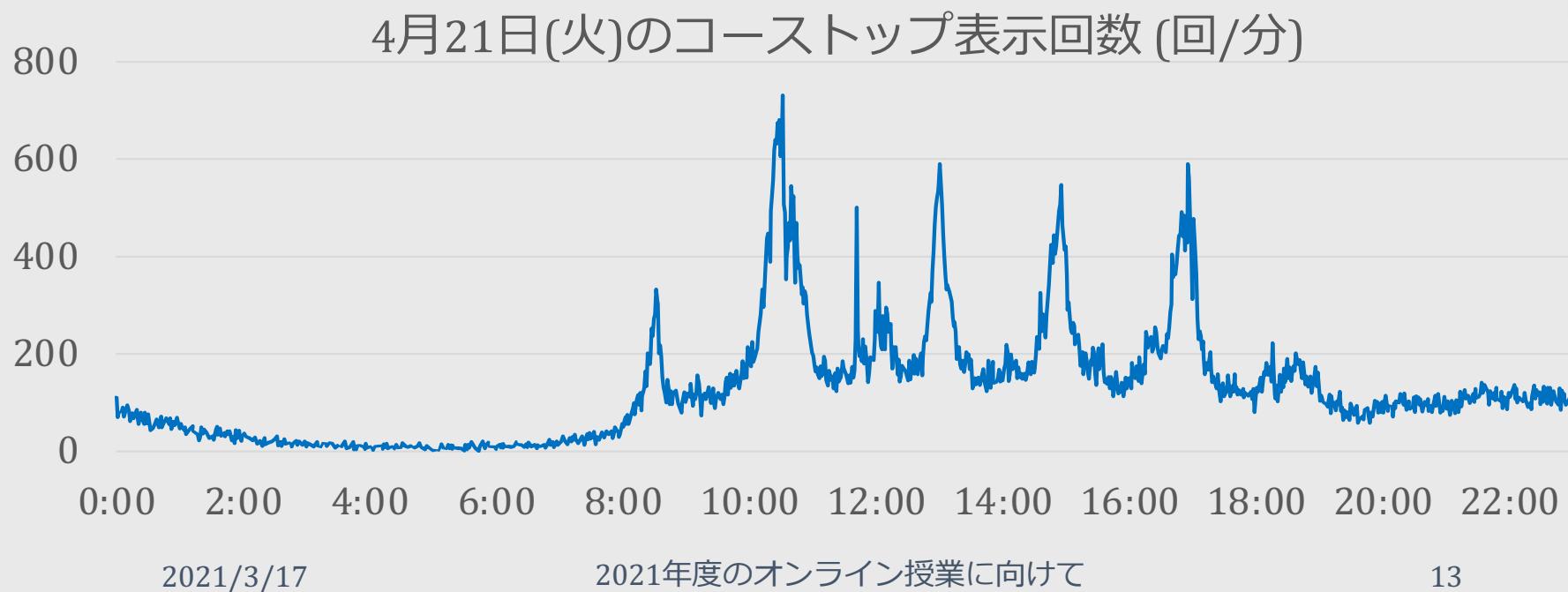
◆ ECCSクラウドメール

- ◆ 10桁の共通ID@g.ecc.u-tokyo.ac.jp (Gmail のアドレス) に送付可能

◆ どちらにしても, 学生が確実に読んでいる保証はありませんけれど. . .

学生とのコミュニケーション(6/6)

- ◆ 学生への連絡は、時間にゆとりを持つようにしてください
 - ◆ ITC-LMS は、授業開始時刻前後に負荷が集中
 - ◆ メールも瞬時に届くとは限らない



教材配布 (1/2)

- ◆ ITC-LMS で、コース内限定や（教員が自分で設定した）グループ内限定での資料配布に使える
 - ◆ 教員はファイルをアップロードするだけ
 - ◆ ウィルスチェックに時間がかかるのが不評
 - ◆ 大きなファイルの配布は Google Drive の方が向いている
 - ◆ 各学生の閲覧状況（ダウンロード済みか、またいつダウンロードしたか）を確認できる



教材配布 (2/2)

ここをクリックすると閲覧状況確認メニューが現れる

第1回 イントロダクション

資料タイトル 形式 操作

教材01.pdf ファイル

+ をドラッグ&ドロップすることによって、順番を入れ替えることができます。

閲覧状況確認

ダイレクトリンクURLをコピー

教材

レポート課題

- ◆ ITC-LMS で課題を出して、学生が提出したレポートを回収できる
 - ◆ 提出方法はファイルアップロードまたはフォーム入力
 - ◆ 提出状況や提出日時等が一覧できる
- ◆ 個々のレポートに点数やコメントをつけて返却できる
 - ◆ 提出されたファイルにコメントを書き込みアップロードすることも可能
 - ◆ 学生毎に異なる連絡事項を伝えるために使われることもある

テスト

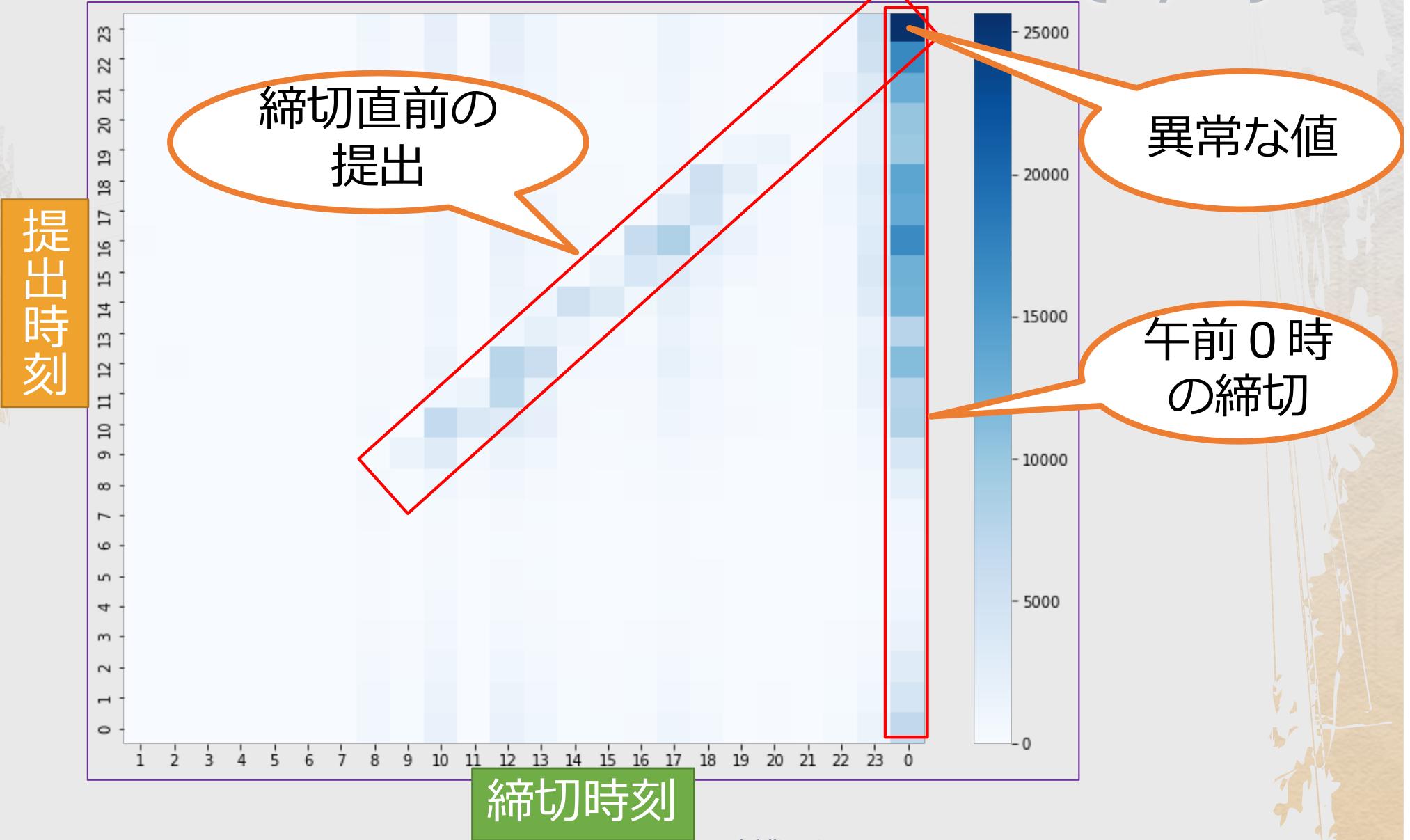
- ◆ ITC-LMS で選択式，穴埋め式，自由記述式のオンラインテストを実施できる
 - ◆ 選択式と穴埋め式では自動採点も可
- ◆ 今年度はシステムのトラブルもいろいろありました



課題とテストの締め切り (1/2)

- ◆ 00:00や23:59の締め切りが非常に多い
 - ◆ Sセメスターの実績では、50万件以上の提出課題のうち、約4割は締切が午前0時だった
- ◆ 一部の学生は、締切ギリギリまで悪戦苦闘をする

課題とテストの締め切り (2/2)



オンライン授業URLの渡し方

2020年度の方法と問題点

- ◆ 教員は様々な方法で学生に連絡を行った
 - ◆ UTASの「オンライン授業URL」と「オンライン授業内容」
 - ◆ ITC-LMSの「オンライン授業情報」と「お知らせ」
 - ◆ その他のWebページやメール
- ◆ 学生から見た問題点
 - ◆ 先生によって情報の提示方法や更新頻度がバラバラで、一つずつ探して回るのに手間かかる

2021年度の方法 (1/4)

- ◆ ITC-LMSの「オンライン授業情報」欄に載せるのが原則

三

Manual Contacts Help Settings Logout

閲覧ページ 編集ページ 柴山 悅哉 担当教員 編集

情報基盤センター 7J92001 情報科学（テスト用サンプル）

コースの概要説明/Course Summary

教員画面は
編集機能つき

オンライン授業情報

更新日時:2021/03/16 11:43

オンライン授業はZoomを用いて行います。
以下のURLにアクセスしてください。

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxxxxxx>

2021/3/17 2021年度のオンライン授業に向けて 22

2021年度の方法 (2/4)

オンライン授業情報

学生画面で
は一覧表示

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
オンライン授業情報一覧					
時限	コース名	オンライン授業情報	更新日時		
2限	情報科学（テスト用サンプル）	オンライン授業はZoomを用いて行います。 以下のURLにアクセスしてください。 https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxxxxxx	2021/03/16 11:43		
4限	英語 I（テスト用サンプル）	この授業は対面とオンラインのハイブリッドで行います。 オンラインでの参加は以下のURLから行ってください。 https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/yyyyyyyyyyyy	2021/03/16 12:14		
集中	センターテスト2020	Zoomミーティングに参加する https://zoom.us/j/XXXXXXXXXXXX ミーティングID: XXX XXX XXXX パスコード: *****	2021/03/09 15:30		

2021年度の方法 (3/4)

- ◆ 東京大学オンライン講義検索 (UTAS-ITC-LMS(UTIL) Lite) でも閲覧できる

年度	2020	コード	7J92001	火2
開講所属	情報基盤センター			
開講科目名	情報科学（テスト用サンプル）			
担当教員	柴山 悅哉			
オンライン授業情報(ITC-LMS)	オンライン授業はZoomを用いて行います。 以下のURLにアクセスしてください。 https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxxxxxx			
オンライン授業内容(UTAS)				
オンライン授業URL(UTAS)				

2021年度の方法 (4/4)

- ◆ ITC-LMSの「オンライン授業情報」欄に入力箇所を統一することで、学生から見た2020年度の問題点はかなり改善される
- ◆ UTAS の記入欄をどうするか？
 - ◆ 空白にしておく
 - ◆ ITC-LMSへのリンクを載せる

ITC-LMSの
コースのページ
の下の方にある

このページのダイレクトリンク

<https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/lms/course?idnumber=20207J920020E02>

選択

注意事項

- ◆ UTAS のシラバスで、「授業計画」や「授業の方法」の欄に、オンライン授業の URL を書き込まないでください
 - ◆ 東京大学授業カタログ(<https://catalog.he.u-tokyo.ac.jp/>)で公開される可能性があります
 - ◆ URL をマスクする処理は行なっていますが、100% 確実ではありません